

期 間 入 札 の 公 告

令和 7年 9月18日

横浜地方裁判所第3民事部

裁判所書記官 長 嶋 恵

別紙物件目録記載の不動産を下記のとおり期間入札に付します。

記

入札期間	令和 7年10月21日から 令和 7年10月28日 午後 5時00分まで
開札期日	日 時 令和 7年11月 4日 午前10時00分 場 所 横浜地方裁判所売却場
売却決定 期日	日 時 令和 7年11月17日 午後 1時10分 場 所 横浜地方裁判所第3民事部
特別売却 実施期間	令和 7年11月10日 午前10時00分から 令和 7年11月10日 午後 3時00分まで
買受申出の保証の 提供方法	下記のいずれかによる。 (1) 当裁判所所定の預金口座に金銭を振り込んだ旨の金融機関の証明書。 (2) 銀行、損害保険会社、農林中央金庫、株式会社商工組合中央金庫、全国を地区とする信用金庫連合会、信用金庫又は労働金庫の支払保証委託契約締結証明書。
買受申出の資格の 制限(民事執行規 則33条)	☆印を付した物件は農地であるので、権限を有する行政庁の交付した買受適格証明書を有する者及び買受けについて農地法上の許可又は届出を必要としない者に限り、買受申出をすることができます。
一般の閲覧に供するため、物件明細書・現況調査報告書・評価書の各写しを令和7年 9月18日から当庁物件明細等閲覧室に備え置きます。	

物件番号	売却基準価額（円） 買受可能価額（円）	一括 売却	買受申出保証額（円）	令和6年度	
				固定資産税（円）	都市計画税（円）
1, 2	15,540,000 12,432,000	一括	3,108,000	86,349	24,116
1	3,770,000				
2	11,770,000				

物 件 目 録

- 1 所 在 横浜市中区本牧満坂
 地 番 128番3
 地 目 山林
 地 積 114平方メートル
 (現況)
 地 目 宅地

- 2 所 在 横浜市中区本牧満坂128番地3
 家屋 番号 128番3
 種 類 居宅
 構 造 木造スレートぶき2階建
 床 面 積 1階 59.20平方メートル
 2階 57.55平方メートル

物 件 明 細 書

令和 7年 7月10日

横浜地方裁判所第3民事部

裁判所書記官 長 嶋 恵

-
- 1 不動産の表示
【物件番号1, 2】
別紙物件目録記載のとおり

 - 2 売却により成立する法定地上権の概要
なし

 - 3 買受人が負担することとなる他人の権利
【物件番号1, 2】
なし

 - 4 物件の占有状況等に関する特記事項
【物件番号2】
本件所有者が占有している。

 - 5 その他買受けの参考となる事項
なし

《 注 意 書 》

- 1 本書面は、現況調査報告書、評価書等記録上表れている事実等を記載したものであり、関係者の間の権利関係を最終的に決める効力はありません（訴訟等により異なる判断がなされる可能性もあります）。
- 2 記録上表れた事実等が全て本書面に記載されているわけではありませんし、記載されている事実や判断も要点のみを簡潔に記載されていますので、必ず、現況調査報告書及び評価書並びに「物件明細書の詳細説明」も御覧ください。
- 3 買受人が、占有者から不動産の引渡しを受ける方法として、引渡命令の制度があります。引渡命令に関する詳細は、「引渡命令の詳細説明」を御覧ください。
- 4 対象不動産に対する公法上の規制については評価書に記載されています。その意味内容は「公法上の規制の詳細説明」を御覧ください。
- 5 各種「詳細説明」は、閲覧室では通常別ファイルとして備え付けられています。

物 件 目 録

- 1 所 在 横浜市中区本牧満坂
 地 番 1 2 8 番 3
 地 目 山林
 地 積 1 1 4 平方メートル
 (現況)
 地 目 宅地

- 2 所 在 横浜市中区本牧満坂 1 2 8 番地 3
 家屋 番号 1 2 8 番 3
 種 類 居宅
 構 造 木造スレートぶき 2 階建
 床 面 積 1 階 5 9 . 2 0 平方メートル
 2 階 5 7 . 5 5 平方メートル

令和 7年(ケ)第 52号
令和 7年 4月 2日受理
令和 7年 5月 23日提出

現況調査報告書

横浜地方裁判所

執行官 小早川 健 造

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

物 件 目 録

- | | | |
|---|-------|--|
| 1 | 所 在 | 横浜市中区本牧満坂 |
| | 地 番 | 1 2 8 番 3 |
| | 地 目 | 山林 |
| | 地 積 | 1 1 4 平方メートル |
| 2 | 所 在 | 横浜市中区本牧満坂 1 2 8 番地 3 |
| | 家屋 番号 | 1 2 8 番 3 |
| | 種 類 | 居宅 |
| | 構 造 | 木造スレートぶき 2 階建 |
| | 床 面 積 | 1 階 5 9 . 2 0 平方メートル
2 階 5 7 . 5 5 平方メートル |



不動産の表示		「物件目録」のとおり			
住居表示		(住居表示未実施)			
土地		物件 1			
現況地目	☒ 宅地（物件 1 ） ☐ 公衆用道路（物件 ） ☐ 雑種地（物件 ）				
形状	☐ 公図のとおり ☒ 地積測量図のとおり ☒ 建物図面（各階平面図）のとおり ☐ 土地建物位置関係図のとおり ☐				
占有者及び占有状況	☒ 土地所有者 ☐ その他の者 上記の者が本土地上に下記建物を所有し、占有している ☐ 「占有者及び占有権原」のとおり				
下記以外の建物（目的外建物）	☒ ない ☐ ある（詳細は「目的外建物の概況」のとおり）				
その他の事項					
建物		物件 2			
種類、構造及び床面積の概略	☒ 公簿上の記載とほぼ同一である ☐ 公簿上の記載と次の点異なる（ ☐ 主たる建物 ☐ 附属建物） ☐ 種類： ☐ 構造： ☐ 床面積：				
物件目録にない附属建物	☒ ない { 種類： ☐ ある { 構造： { 床面積：				
占有者及び占有状況	☒ 建物所有者 ☐ その他の者 上記の者が本建物を 居宅 として占有している ☐ 「占有者及び占有権原」のとおり				
上記以外の敷地（目的外土地）	☒ ない（「執行官の意見」参照） ☐ ある				
その他の事項					
執行官保管の仮処分	☒ ない [地方裁判所 支部 年（ ）第 号 ☐ ある [保管開始日 年 月 日				
土地建物の位置関係	☒ 建物図面（各階平面図）のとおり ☐ 土地建物位置関係図のとおり				

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

関係人の陳述等	
陳述者 (当事者等との関係)	陳述内容等
■所有者	1 (1) 本件建物は誰も住んでいませんし、誰にも貸していません。 (2) 不動産屋さんから紹介され購入しましたが、以前は、習字教室とか介護関係の施設として使用されていたようです。 (3) 私自身は居住したことはありません。 (4) 床の傾斜は感じません。 2 (1) 本件土地の境界について、隣接地との間に争いはありません。 (2) 地積も登記のとおりだと思います。 3 (1) 接面道路は私道だと思いますが、その使用料というものは無いと思います。 (2) 通行するために、地主に断るなどという必要も無いと思います。

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

執行官の意見

- 1 (1) 本件建物には、現場の状況及び所有者の陳述からして、第三者の占有徴表は認められない。
(2) よって、本件建物は、前記のとおり所有者が居宅として占有しているものと認める。
- 2 (1) 本件建物については、目視の限りでは壁面に穴空きが見受けられるなど、全体として経年相応の劣化が認められた。
(2) 1階トイレと階段下物入の間にある部分(=「間取図」の×印部分)にはドアも窓も無く、見分することができなかった。
(3) 2階上部に存する屋根裏収納は、床面積に算入する規模ではない。
- 3 (1) 本件土地の位置について調査したが、以下のとおり判然としない。
(2) 本件土地の西側に接する道路(以下「接面道路」という。)は、本件評価人の調査によると、建築基準法上の位置指定道路であるとのことである。
(3) 接面道路の現況は、本件土地部分で西側に蛇行している(以下「蛇行部分」という。)ように見受けられるところ、本件評価人の調査によると、道路の位置指定処分上、接面道路は本件土地に接する部分でも直行しているとのことである。のみならず、接面道路のうち階段状の道路部分の幅員は約1.4メートル程度に過ぎず、位置指定道路の幅員としては過小であるように思われる。そうすると、本件土地の位置は現況よりも東側に若干移動した位置に当たる可能性が否定できないのではないかと思われた。
(4) しかしながら、本件評価人の調査によると、本件土地の地積は概ね登記のとおりであるとのことであるが、本件土地の北西側隅(法下部分)及び南東側隅にコンクリート杭があり、いずれも長期間にわたって存在しているもののように見受けられた。のみならず、蛇行部分には下水升が蛇行部分に沿うように設置されているなど、接面道路自体が蛇行した状態で道路の位置指定を受けている可能性、あるいはその後、変更処分を受けた可能性はいずれも否定できず、必ずしも判然としない。

以上

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

調 査 の 経 過		
調 査 の 日 時	調 査 の 場 所 等	調 査 の 方 法 等
7 年 4 月 9 日 (水) 9 : 50 - 10 : 05	目的物件所在地	目的物件確認, 外観調査, 写真撮影, 不在, 通知書差入れ
7 年 4 月 11 日 (金) : - :	所有者宛照会書送付	占有関係等調査
7 年 4 月 14 日 (月) 17 : 44 - 17 : 55	執行官事務室	所有者と通話 (事情聴取, 期日調整 (土曜日希望))
7 年 4 月 26 日 (土) 9 : 45 - 10 : 50	目的物件所在地	建物立入調査, 外観調査, 写真撮影 所有者と面談 (占有等調査, 手続教示) [評価人同行]
7 年 5 月 12 日 (月) 14 : 12 - 14 : 19	横浜地方法務局	登記事項証明書申請・受領
7 年 5 月 21 日 (水) 8 : 15 - 8 : 25	目的物件所在地	本件土地調査 (補充)
年 月 日 () : - :		

(特記事項)

☐ 令和 年 月 日
目的物件が不在で施錠されている場合に備えて, 立会人及び解錠技術者を同行して臨場した。

☐ 令和 年 月 日
目的物件は不在で施錠されていたので, 立会人 を立ち会わせ, 技術者に解錠させて建物内に立ち入った。

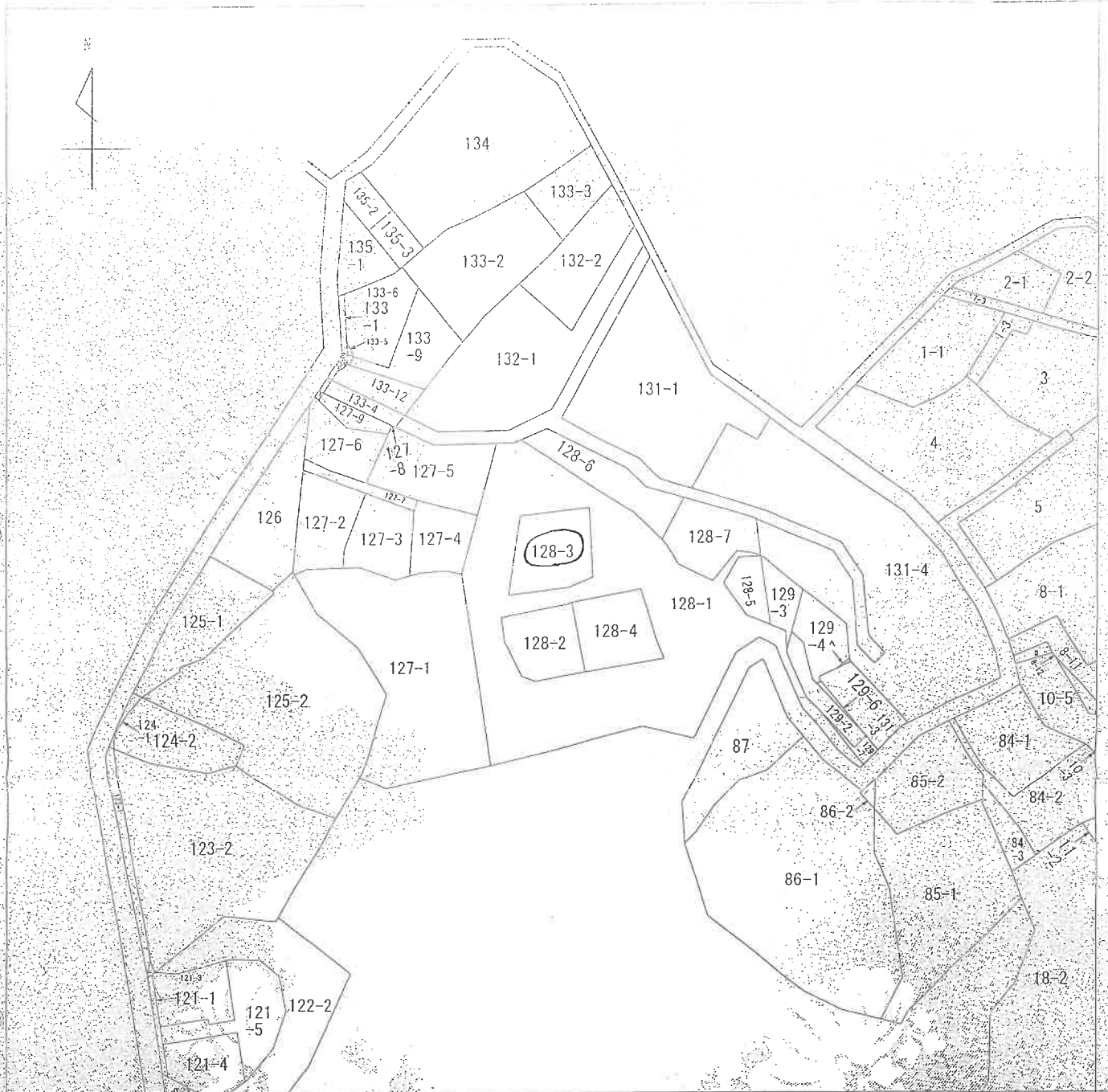
☐ 令和 年 月 日
休日・夜間執行許可の提示をした。

☐

(注) チェック項目中の調査結果は, 「■」の箇所の記載のとおり

※本図面は、A3判をA4判に縮小したものである。

133-8



(注) 地図に準ずる図面は、土地の区画を明確にした不動産登記法所定の地図が備え付けられるまでの間、これに代わるものとして備え付けられている図面で、土地の位置及び形状の概略を記載した図面です。



請求部	所在	横浜市中区本牧満坂				地番	128番3			
出力縮尺	1/600	精度区分		座標系番号又は記号		分類	地図に準ずる図面		種類	旧土地台帳附属地図
作成年月日				備付年月日(原図)		補記事項				

これは地図に準ずる図面に記録されている内容を証明した書面である。

令和7年1月27日
横浜地方事務所

請求番号：39-1
(1/1)

登記官

(6 枚目)



※本図面は、A3判をA4判に縮小したものである。

153529

境界標の内訳	
種類	測点
コンクリート柱	A
金属板	B
公共石標	

※三斜求積表※

地番	NO	底辺	高さ	面積	地積
128-3	1	16.60	6.25	103.7500	
	2	16.60	5.83	91.7980	
	3	11.42	2.99	34.1458	
				229.6938	114.8489
128-1			公積	2034.4879	
			地積	114.8469	
			地積	1919.6410	1919.6410

(百坪)

作製者

前地番	128-1、128-2、128-3、128-4
地番	128-2、128-1
土地の所在	横浜市 中区 本牧 満坂

地積測量図

964128

申請人

縮尺 1/500

(百坪)

※本図面は、A3判をA4判に縮小したものである。

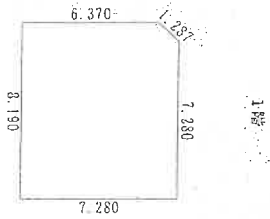
これは図面に記録されている内容を確認した事面である。
令和7年11月27日
宮城県地方建設局

456253

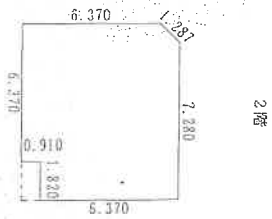
各階平面図

家庭番号	128番3
建物の所在	仙台市中区本牧間歩128番地3

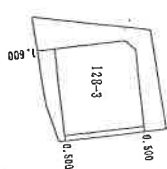
建物図面
各階平面図



求 積 表	
7.280×7.280	$= 52.998400$
$(7.280 + 6.370) \times 0.910 / 2$	$= 6.210750$
合 計	59.209150
床面積	59.20 m ²



求 積 表	
6.370×1.820	$= 11.593400$
7.280×5.460	$= 39.748800$
$(7.280 + 6.370) \times 0.910 / 2$	$= 6.210750$
合 計	57.552950
床面積	57.55 m ²



128-1

⦿は写真撮影位置・方向

作製者

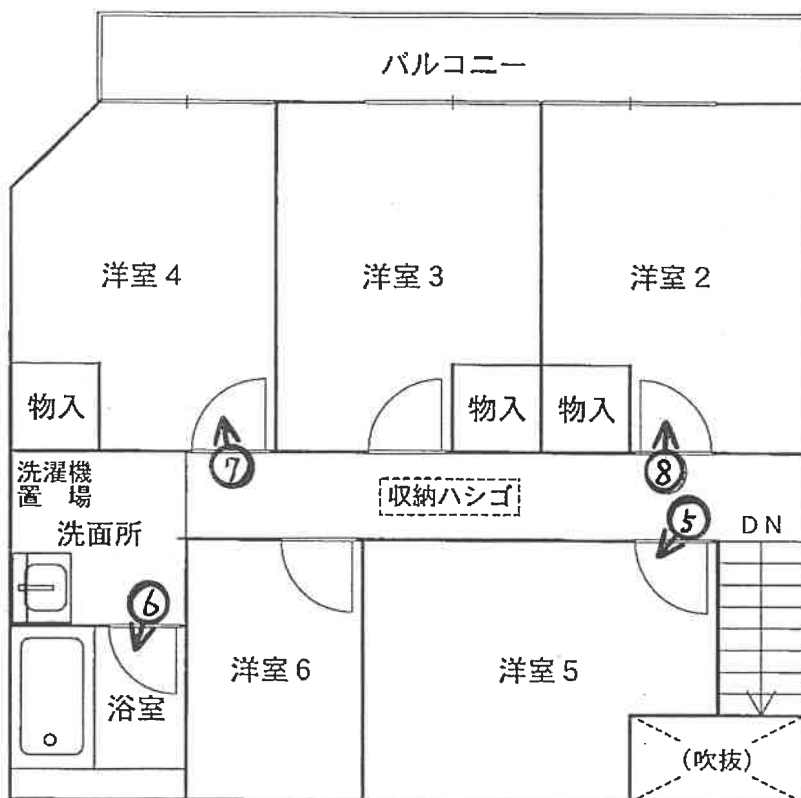
縮尺 1/250

申請人

縮尺 1/500

平成27年7月5日

(2 階)



(9 枚目)

問取図

①

物件 2



②



③



④



⑤



⑥



⑦



⑧



令和 7 年 (ケ) 第 52 号
令和 7 年 4 月 26 日 現地調査
令和 7 年 5 月 26 日 評価

横浜地方裁判所

評 価 書

評価人 不動産鑑定士

中 島 雄 二

第1 評価額

一括価格（合計）	
金 15,540,000円	
内 訳 価 格	
物 件 1（土地）	金 3,770,000円
物 件 2（建物）	金 11,770,000円

- ① 一括価格は、物件1・2の各不動産について、一括売却（民事執行法第61条本文）を行うことを前提とした場合の合計価格である。
- ② 内訳価格は、配当等の判断のために一括価格の内訳として算出した価格である。
- ③ 物件1の内訳価格は物件2のための土地利用権等価格を控除した価格であり、物件2の内訳価格は当該土地利用権等付建物としての価格である。

第2 評価の条件

1. 本件評価は、民事執行法により売却に付されることを前提とした適正価格を求めるものである。

したがって、求めるべき評価額は、一般の取引市場において形成される価格ではなく、一般の不動産取引と比較しての競売不動産特有の各種の制約（売主の協力が得られないことが常態であること、買受希望者は、内覧制度によるほかは物件の内部の確認が直接できないこと、引渡しを受けるために法定の手続をとらなければならない場合があること、目的物の種類又は品質に関する不適合には担保責任がないこと等）等の特殊性を反映させた価格とする。

2. 評価は、目的物件の調査時点における現状に基づいて行うものであり、調査日以降発生した物件の現状変更については考慮していない。
3. 現地での物件調査は、原則として目視可能な部分に限定される。
4. 物件に関する情報提供の内容は、民事執行法 58 条 4 項に定める場合を除いて、原則として公共機関で公開された資料に基づくものである。

第3 目的物件

物件 番号	登 記	現 況
1	次頁物件目録記載のとおり	地目：宅地
2		
特 記 事 項		
なし		

* 現況欄に記載のない事項については、ほぼ登記記載と同じである。

物 件 目 録

- | | | |
|---|-------|--|
| 1 | 所 在 | 横浜市中区本牧満坂 |
| | 地 番 | 1 2 8 番 3 |
| | 地 目 | 山林 |
| | 地 積 | 1 1 4 平方メートル |
| 2 | 所 在 | 横浜市中区本牧満坂 1 2 8 番地 3 |
| | 家屋 番号 | 1 2 8 番 3 |
| | 種 類 | 居宅 |
| | 構 造 | 木造スレートぶき 2 階建 |
| | 床 面 積 | 1 階 5 9 . 2 0 平方メートル
2 階 5 7 . 5 5 平方メートル |



第4 目的物件の位置・環境等

1. 土地の概況及び利用状況等（物件1）

位置・交通	JR根岸線「山手」駅の東方約1.6km（道路距離）、 「本牧2丁目」バス停より徒歩約9分。（附属資料「位置図」参照）	
付近の状況	北向き下り傾斜の雑草地に一般住宅が点在する住宅地域。	
主な公法上の規制等 （道路の幅員等の個別的な規制を考慮しない一般的な規制）	都市計画区分 用途地域 建蔽率 容積率 防火規制 その他の規制	市街化区域 第1種低層住居専用地域 60% 100% 準防火地域 第1種高度地区、宅地造成等工事規制区域、 土砂災害警戒区域、急傾斜地崩壊危険区域
画地条件	規模 形状 間口・奥行 地勢	114㎡（登記地積） 物件2建物の建築計画概要書記載の敷地面積は 117.57㎡であり僅かながら縄伸びが認められる。 ほぼ台形 間口：約11m、奥行：約9.5～12m 北側隣接地より約3.8m高く、西側に南方への上り 階段路が接道する。東側隣接地とは等高。
接面道路の状況	西側の約11mが幅員約4m私道（建築基準法第42条1項5号道路） に接面する。接道部は幅約1.4mの階段路であるが、その西方は雑種 地状を呈しており境界等が判然としない。	
土地の利用状況等	物件1は、物件2の建物敷地等として利用されている。 建物の配置は、附属資料「建物図面・各階平面図写」のとおり。	
供給処理施設	上水道 都市ガス 下水道	あり あり あり
特記事項	接面する私道は昭和32年8月に位置指定を受けているが、その当時の 図面は道路配置等が現況とやや相違している。	

2. 建物の概況及び利用状況（物件2）

区 分	主である建物	
建築時期及び 残存耐用年数	建 築 年 月 日 経 過 年 数 経済的残存耐用年数	平成17年5月2日 新築（登記記載） 約21年 約9年
仕 様	構 造 屋 根 外 壁 内 壁 天 井 床 設 備 そ の 他	木造2階建 スレート葺 サイディング 等 ビニールクロス貼 等 ビニールクロス貼 等 フローリング、フロアシート 等 システムキッチン（IH式）、浴室、洗面所、 トイレ 等 屋根裏収納、LDKに床下収納、階段下収納
床面積（現況）	1階：59.20㎡、2階：57.55㎡、延べ：116.75㎡	
現 況 用 途 等	種 類 間 取 り	居宅 6LDK（附属資料「間取図」のとおり）
品 等	普通	
保守管理の状態	概ね普通程度であるが、内壁・床面・建具等の極一部に損傷等も見られる。	
建物の利用状況	令和7年4月26日 内部立入調査。 所有者が占有している。	
特 記 事 項	個室が多い寮様式の設計・仕様となっている。	

第5 評価額算出の過程

1. 基礎となる価格

① 物件1（土地）

目的土地の建付地価格を次のとおり求めた。

物件 番号	標準画地 価 格 (円/㎡)	個別 格 差	更地価格 (円/㎡)	地 積 (㎡)	建付 減価	建付地価格 (円)
1	225,000	$\times \frac{70}{100}$	= 158,000	$\times 114$	$\times 0.95$	= 17,110,000

標準画地価格：標準画地価格は下記の規準価格を中心に、その他の価格資料等を斟酌して決定した。

地価調査基準地 中(県)－5

$$\begin{array}{ccccccc}
 & & & \text{標準化} & & & \\
 \text{基準地価格} & \text{時点修正} & \text{補 正} & \text{地域格差} & \text{標準画地価格} & & \\
 289,000 \text{ 円/㎡} & \times \frac{101}{100} & \times \frac{100}{100} & \times \frac{100}{130} & = & 225,000 \text{ 円/㎡} &
 \end{array}$$

◇時 点 修 正：令和6年7月1日から評価日までの推定変動率である。

◇標準化補正：基準地は標準的画地で補正の必要はない。

◇地 域 格 差：基準地の所在する地域は、対象地域に比し、街路条件、交通接近条件、及び環境条件が優り、上記のとおり判定した。

◇個別格差：地勢・形状と接道状況が劣るが、僅かながら縄伸びが認められることも考慮して、上記のとおり判定した。

◇建付減価：建付減価率を5％と判定した。

② 物件 2（建物）

目的建物の再調達原価を、建物建築費の推移動向を考慮した標準的な建築費に比準して求め、これに耐用年数に基づく方法及び観察減価法を併用して求めた現価率を乗じて、建物価格を求めた。

物件 番号	再調達原価 (円/㎡)	現況延床面積 (㎡)	現 価 率	建 物 価 格 (円)
2	270,000	× 116.75	× 0.24	= 7,570,000

現価率

- ・経過年数 21 年、経済的残存耐用年数 9 年、
観察減価率（中古戸建住宅の市場性等も含む）20%
- ・耐用年数に基づく方法と観察減価法を併用し、現価率を下記のとおり査定した。

$$\begin{aligned} \text{現価率} &: \frac{\text{経済的残存耐用年数 9 年}}{\text{経過年数 21 年} + \text{経済的残存耐用年数 9 年}} \times (1 - 0.2) \\ &= 0.24 \end{aligned}$$

2. 評価額の判定

前記1により求めた価格を基に、土地については土地利用権等価格を控除し、建物については土地利用権等価格を加算し、さらに競売市場修正等を施して、下記のとおり評価額を求めた。

① 土地利用権等価格

物件 番号	建付地価格 (円)	土地利用権等割合 (注)		土地利用権等価格 (円)
1	17,110,000	×	0.65	法定地上権 = 11,120,000

(注) 土地利用権等割合：土地利用権等を法定地上権と判定し、その割合を65%と査定した。

② 内訳価格及び一括価格

物件 番号	基礎となる価格 (円)	土地利用権等価格 の控除及び加算 (円)	占有減価 修 正	市場性 修 正	競売 市場 修正	評 価 額 (円)
1	(17, 110, 000	－ 11, 120, 000)		× 0.9	× 0.7	= 3, 770, 000
2	(7, 570, 000	+ 11, 120, 000)	× 1.0	× 0.9	× 0.7	= 11, 770, 000
一括価格（合計）						= 15, 540, 000

占有減価修正：必要なし

市場性修正：建物が寮様式の設計・仕様であることによる市場性の低下を－10%と判定した。

競売市場修正：－30%と判定した。

第6 参考価格資料

1. 地価調査基準地価格 中(県)－5

所 在 : 横浜市中区本牧満坂 187 番 26
価 格 : 289,000 円/㎡
位 置 : JR 根岸線「山手」駅 約 1 km
価 格 時 点 : 令和 6 年 7 月 1 日
地 積 : 184 ㎡
供給処理施設 : 水道、ガス、下水
接 面 街 路 : 東側 5.4m 市道
用 途 指 定 等 : 第 1 種低層住居専用地域 (建蔽率 50%, 容積率 100%)、
準防火地域、高度地区
地 域 の 概 要 : 中規模一般住宅が建ち並ぶ高台の閑静な住宅地域

2. 固定資産税評価額 (令和 6 年度)

物件 1 (土地) 11,232,648 円
物件 2 (建物) 4,296,541 円

第7 附属資料の表示

位置図

公図写 (目的物件を A 4 判へ抜粋)

地積測量図写 (B 4 判から A 4 判へ縮小)

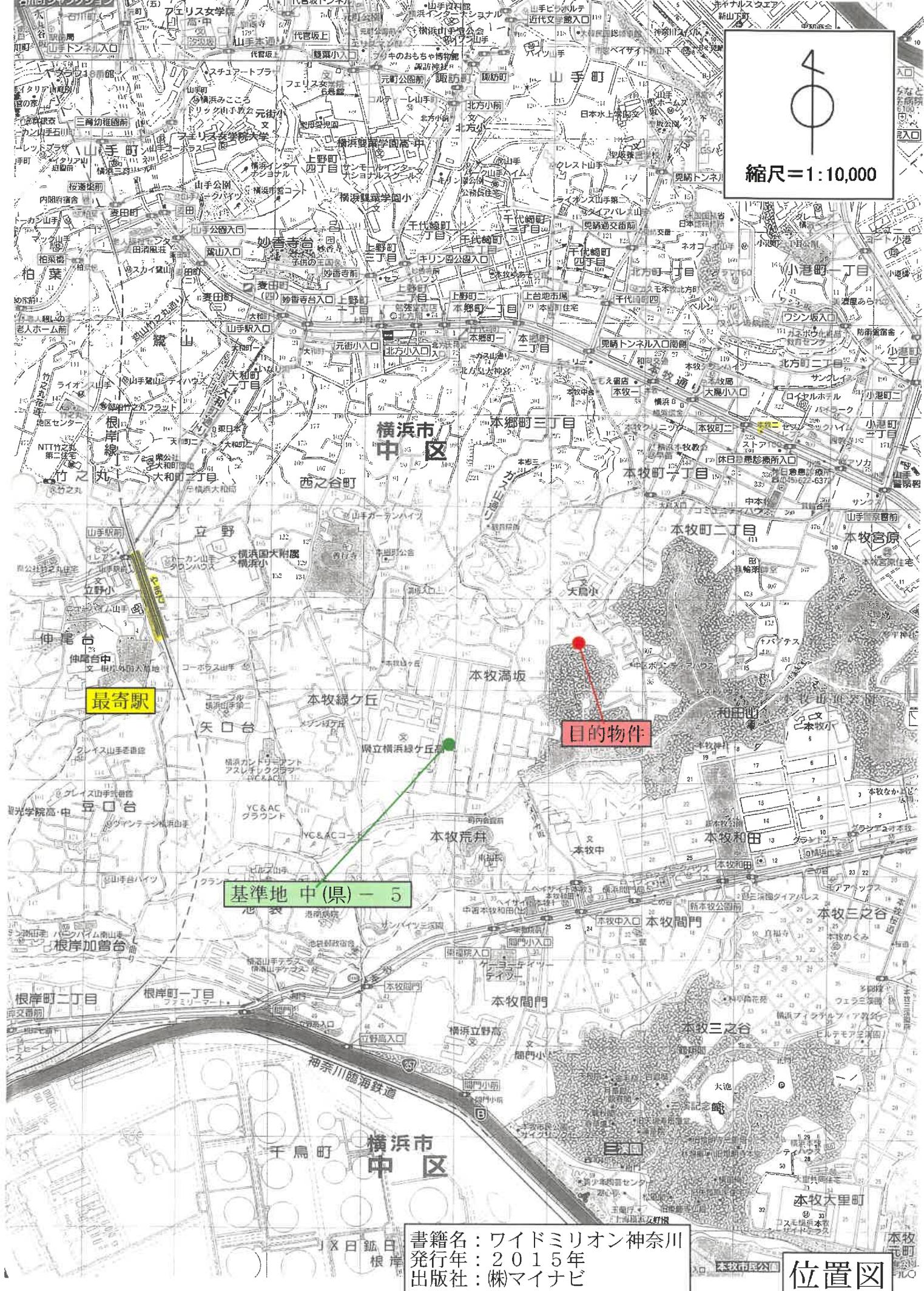
建物図面・各階平面図写 (B 4 判から A 4 判へ縮小)

間取図

以 上

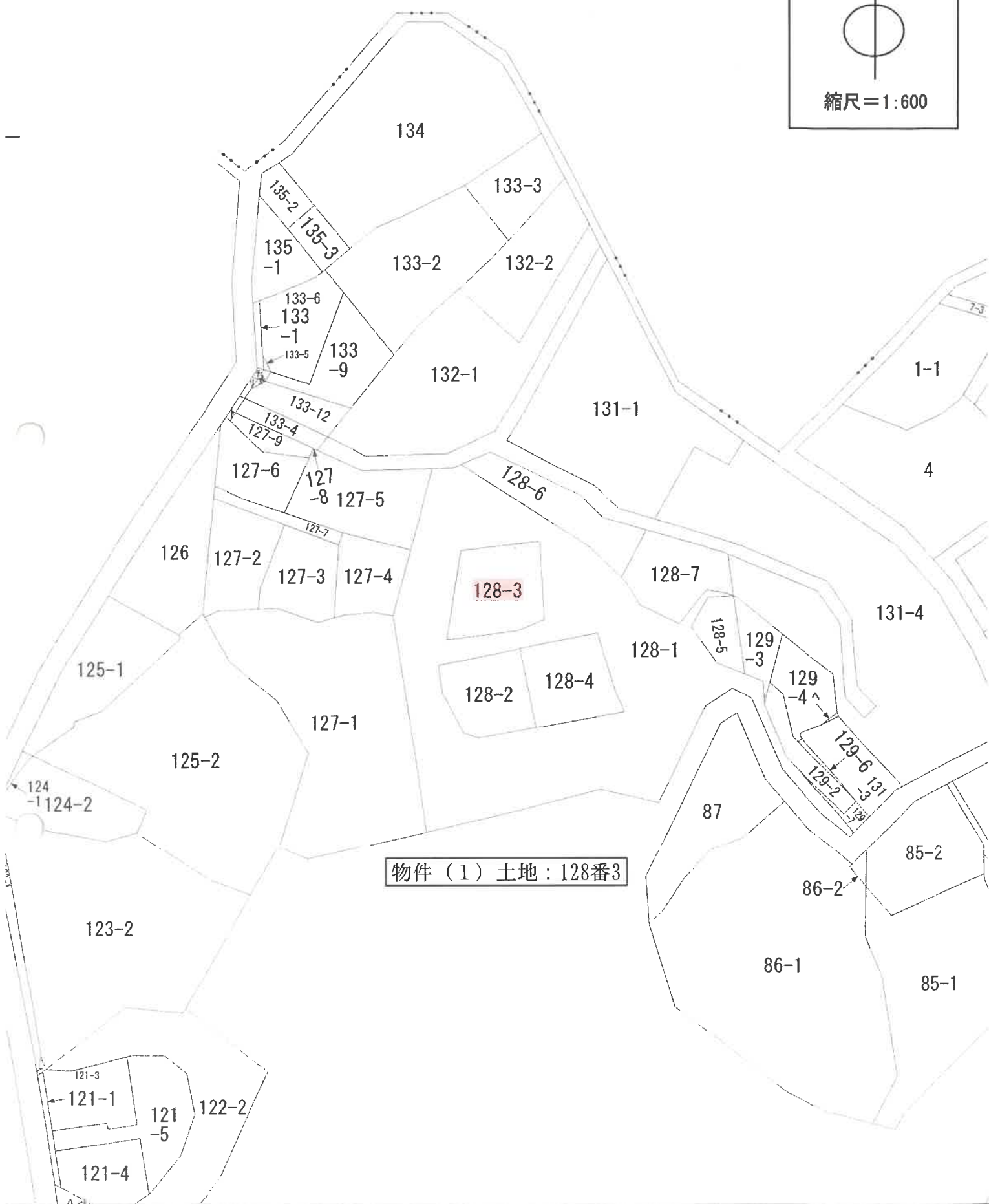
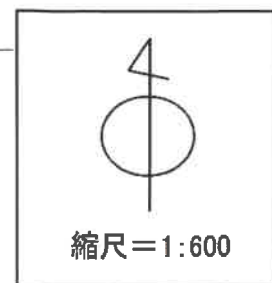


縮尺=1:10,000



書籍名：ワイドミリオン神奈川
発行年：2015年
出版社：(株)マイナビ

位置図



は、土地の区画を明確にした不動産登記法所定の地図が備え付けられるまでの間、これに代わるものとして備え付け、土地の位置及び形状の概略を記載した図面です。



153529

前128-1 後128 1,-3 新128-1,-3,-4

964128

地積測量図

番 128-3,-1

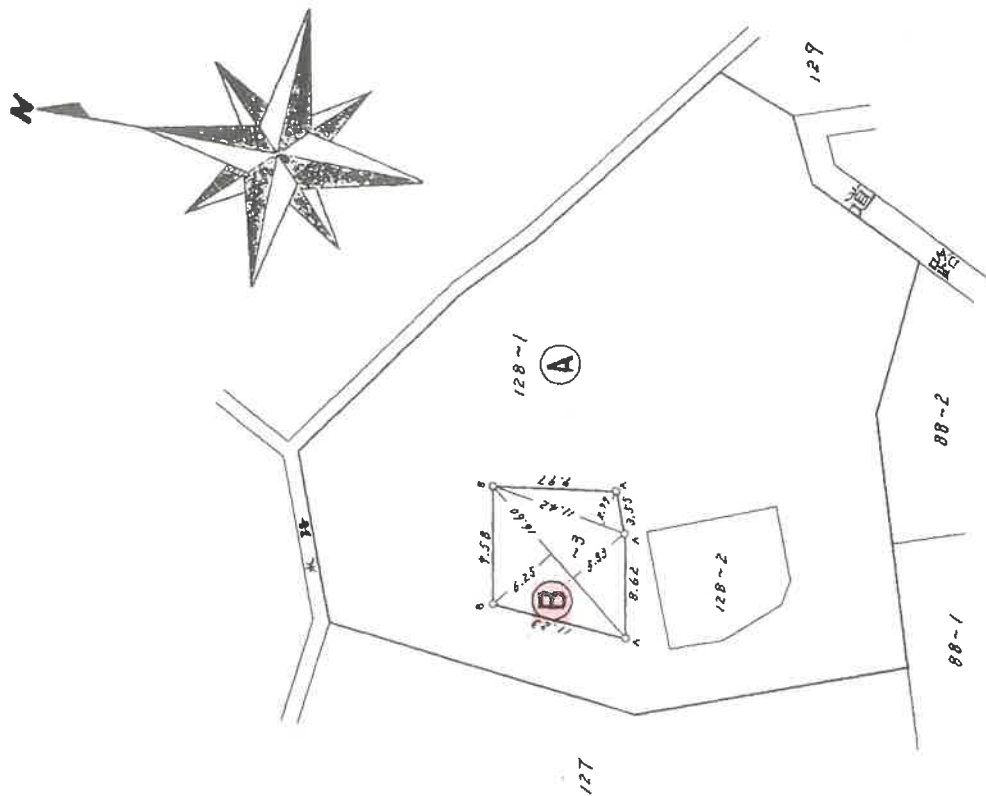
物件 (1) 土地: 128番3

土地の所在 横浜市 中区 本牧満坂

境界標の内訳		
種類	測点	
コンクリート石	A	
金属釘	B	
公共石標		

※※ 三斜求積表 ※※

地番	NO	底辺	高さ	坪積	地積
128-3 (B)	1	16.60	6.25	103.7500	
	2	16.60	5.53	91.7980	
	3	11.42	2.99	34.1458	
				122	114.8469
					112.641
128-1 (A)	公簿			2034.4879	
	總計			114.8469	
	現地			1919.6410	1919.641



(日積地)

作製者

(昭和60年10月2日作製)

申請人

縮尺 1/500

B4をA4 (81%) に縮小

(日積地)

260.107

456253

各階平面図

建物平面図

物件(2)建物

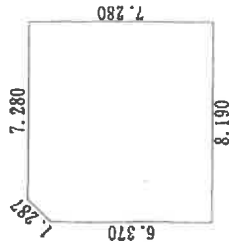
家屋番号

128番3

建物の所在

横浜市中区本牧満坂128番地3

1階

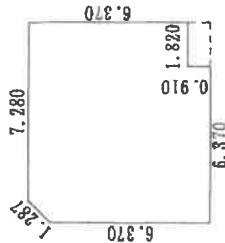


求 積 表

$$\begin{aligned} & 7.280 \times 7.280 = 52.998400 \\ & (7.280 + 6.370) \times 0.910 / 2 = 6.210750 \end{aligned}$$

合 計 59.209150
床面積 59.20 m²

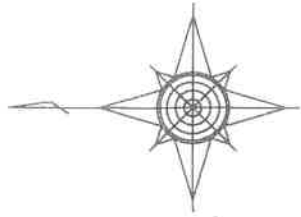
2階



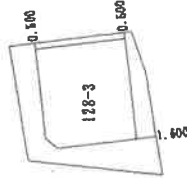
求 積 表

$$\begin{aligned} & 6.370 \times 1.820 = 11.593400 \\ & 7.280 \times 5.460 = 39.748800 \\ & (7.280 + 6.370) \times 0.910 / 2 = 6.210750 \end{aligned}$$

合 計 57.552150
床面積 57.55 m²



128-1



平成 27 年 5 月 28 日

B4をA4 (81%) に縮小

作 製 者

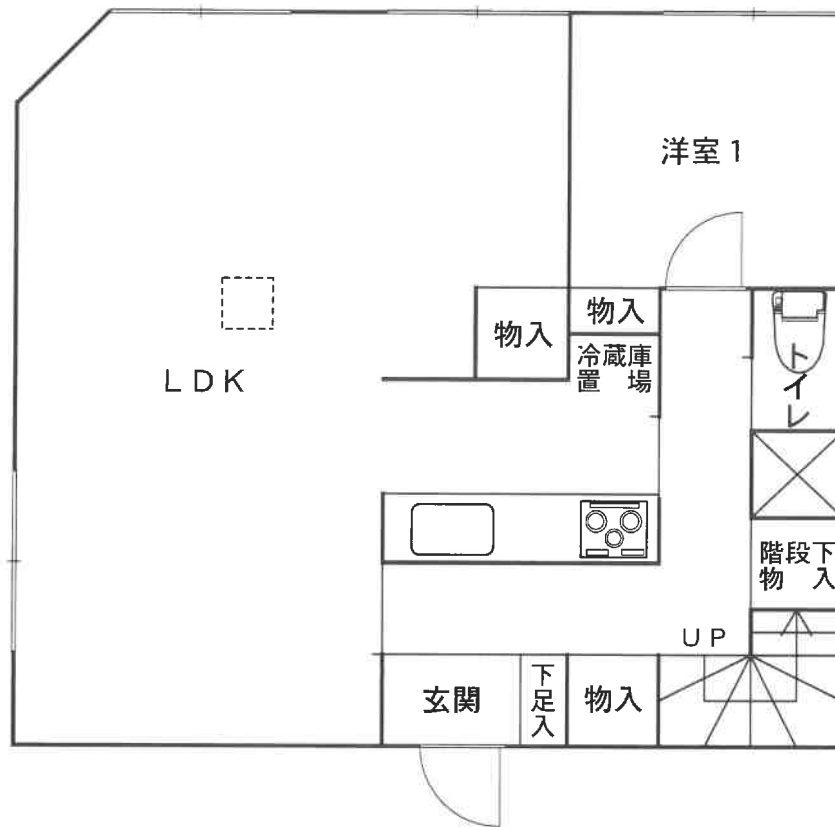
申 請 人

縮尺

1 / 250

縮尺

1 / 500



(1 階)



(2 階)



間取図